

海運九条の会 = 講演会 =

第1部 講演

着々と進む新たな戦時徴用
軍事主義に偏重する安倍政権を質す

講師 ^{こうけつ} 額 ^{あつし} 厚氏 (山口大学名誉教授)

プロフィール

1951年生まれ。一橋大学大学院博士課程修了。山口大学教授・理事兼副学長など歴任。本講演に関連する著作に『周辺事態法』(社会評論社、2000)、『有事法制とは何か』(インパクト出版会、2002)、『有事体制論』(インパクト出版会、2004)、



『憲法九条と臨戦体制』(凱風社、2006)等。

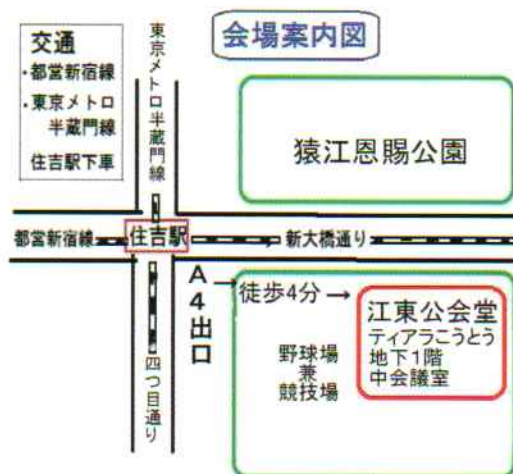
他に『近代日本政軍関係の研究』(岩波書店、2005)、『文民統制』(同)、近刊に『逆走する安倍政治』(日本評論社、2016)

『暴走する自衛隊』(ちくま新書、2016)等多数

- 6月17日(土)
- 午後1時 開場
- 午後1時30分 開演
- 午後4時30分 終了
- 場所 江東公会堂 (ティアラこうとう) 地下1階中会議室 03-3635-5500
- 資料代 500円 (学生は無料)

第2部 迫りくる戦争法の足音=現場からの報告

戦争法制が具体的に動き出すなか、航空分野では自衛隊チャーター便が急増。海運では船員の予備自衛官化が進行。今、民間職場で何が起きているのか報告検証します。



主催 海運九条の会
Tel: 048-465-5505

事務局 和光市本町 31-4-102
Mail: iuehara@pep.ne.jp